

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスきららドリーム沢良木			
○保護者評価実施期間	2026年 3月 14日 ～ 2026年 3月 21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2026年 3月 14日 ～ 2025年 3月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3 月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・適切な支援の提供	・ミーティング、振り返りを丁寧に、情報共有、意見交換を行い、次の支援に活かしている。 ・非常勤職員も参加できるように時間帯を考え、全職員が参加できるようにしている。 ・ケース検討や外部、内部研修、eラーニング研修を行い、専門性を高められる環境をつくっている。	・研修に関しては、非常勤職員が参加しにく状況にあるので、時間帯や参加方法について考えていく。
2	・地域交流（事業所を知っていただけるような取り組み）	・郵便局に、毎月児童の作品を展示していただいている。 ・地域の校区のお祭りに、事業所の広告を掲載し、お祭りに参加している。イベント等にも参加、様々な場所で人との交流を深めている。 ・喫茶店でこどもの昼食をお願いし、こどもと昼食を取りに行き、職員やこどもがお客さんと交流している。	・事業所でのイベントに来ていただけるような取り組みも進めていく。
3	・特性に応じた室内の環境	・室内は広いスペースとは言えないが、複数訓練室があるため、児童の特性に応じた小集団での活動を提供できている。 ・仕切りや家具等の配置で工夫を行い、集中できる環境やクールダウンのスペースも確保し、個別でも対応も行えるようにしている。	・児童の身体の成長等に合わせ、その都度配置の工夫を行い、安心して過ごせる環境をつくっていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流機会が少ない。	・交流会の開催が年に1回になっている。	・内容や参加しやすい曜日、時間、テーマ、学校別などについても考えていく。